

第3回 岩見沢市総合計画策定市民会議 議事録（要旨）

● 日時、出席者等

日時	平成 29 年 10 月 24 日（火）14 時 00 分～16 時 04 分
会場	岩見沢市役所 3 階 第 1・2 会議室
出席委員等	委員 13 人
傍聴者	1 人
事務局	6 人

● 議事録（要旨）

会 議 次 第	協 議 内 容
1 開会	
2 会長挨拶	
3 報告事項	
(1) 序論・基本構想（素案）について	<p>○事務局から、資料に基づき、序論・基本構想（素案）について説明を行いました。</p> <p>■序論・基本構想（素案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の皆様のご意見に基づき、序論（原案）を一部修正する予定です。 ・序論（原案）のうち「3 市民の意識について」（P10～13）に、その後に実施した市民ワークショップやグループインタビューの記載を追加する予定です。 ・序論・基本構想（素案）に対するパブリックコメントを 11 月に実施します。
(2) 基本計画の策定について	<p>○事務局から、資料に基づき、基本計画の策定について説明を行いました。</p> <p>■基本計画の策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画では、32 の基本施策ごとに、基本構想よりも具体的な取組みを示します。 ・基本施策ごとに「施策を取り巻く状況」、「めざす姿」、「取組方針」、「関連計画」、「指標」という項目を設定します。

4 協議事項

(1) 序論・基本構想（素案）について

委員からのご質問・ご意見はありませんでした。

(2) 基本計画の策定について

委員から次のようなご質問・ご意見がありました。

地域防災の向上について

（委員）

- ・活断層、洪水、地滑りのような危険個所を市民に周知することにより、市民や地域コミュニティが心をつたにして対策が進む一つのきっかけとなると感じます。
- ・防災に関する市民の意識が低いと思われるため、防災に関する市民への啓発が重要と考えます。

総合的な雪対策について

（委員）

- ・雪対策は大切である反面、これにお金を使っても何も返ってくるものがないと思います。雪対策では、市民が我慢する範囲と、財源を見ながら行政ができる限度を絶えず調整しながら取り組んでいく必要があると考えます。
- ・雪を灌漑湖や河川に捨てれば道路の雪量は増えないのではないのでしょうか。
- ・空き家を取り壊して雪捨て場にできればいいと思います。
- ・雪害は災害と同じものと考えられますから、雪害に対する将来展望がしっかりなされないと、岩見沢に住みたいと思う人、とくに高齢者が少なくなっていくのではないのでしょうか。

地域コミュニティの活性化について

（委員）

- ・これからの少子高齢化や人口減少に伴い、地域の中で支え助け合うということが大事ではないのでしょうか。

健康づくりの推進について

（委員）

- ・健康づくりとして、受動喫煙の防止を進めていくことが必要ではないのでしょうか。

- ・がんの可能性があるかないかということがわかる簡易な方法による検査があり、これにより、自分の健康に関心を持っていただき、本格的ながん検診の受診機会を作るということも大事ではないでしょうか。

高齢者福祉の充実について

(委員)

- ・男女問わず身近に介護を体験しながら学べ、人材育成ができる場所があるとよいと思います。
- ・介護サービスを受けたくても受けづらい地域があり、サービスを届けるにはどのような方法があるのか考えたい。

障がい者福祉の充実について

(委員)

- ・障がい者、高齢者、子育て世帯など、いろいろな人がいろいろな情報を受け取れるような孤立させない取り組みが必要ではないかと考えます。

社会保障制度の適正な運営について

(委員)

- ・病気の予防と医療費のバランスが気になります。
- ・子どもの貧困が問題になっている中で、親の貧困である生活保護の状況を知りたいと思います。

地域医療体制の充実について

(委員)

- ・初心に帰って、良質な医療サービスとは何だろうかということを考えるのは大事なことと考えます。
- ・ユマニチュードという新しい認知症ケアが全国的に始まっていますので、岩見沢市でも取り組んでいただけたらなと思います。

農林業の振興について

(委員)

- ・農業は岩見沢の基幹産業であるため、持続的な農業を考えていただきたいと思います。

- ・岩見沢では農業中心に一つの総合産業となっている面もあります。
- ・岩見沢は農業を頑張るという姿勢をぜひ作っていただきたいと思います。
- ・日本人の米の消費量が減っている中、TPPにより外国産米が入ってこようとしています、危機感を持って対処していければと考えます。

商工業の振興と中心市街地の活性化について

(委員)

- ・現在、北海道で一番問題になっているのは電力の問題です。発電所の能力が限界になってきているのかなという気がしています。このような危機的状況を道民として認識すべきと考えます。
- ・電力の安定的な供給が産業の基盤であろうと考えます。

雇用の拡大と就業環境の充実について

(委員)

- ・人手不足が続いているため、雇用拡大や就業環境を整えていくことが大切だと考えます。

地域資源を活かした観光の振興について

(委員)

- ・観光により雇用が増えるため、地域資源を活用して観光に力を入れれば、さまざまな問題が解決すると思います。
- ・岩見沢にはいいものがたくさんありますので、行政や関係機関が連携することにより経済がしっかり回っていくのではないかと思います。

学校教育の充実について

(委員)

- ・緑陵高校以外の高校も含めた高等学校教育について表現ができないのでしょうか。

